

BC-CP600U セットアップ

Windows 7/8 の場合

PC に電源を投入し、Windows を起動します。
PC の USB ポートにバーコードリーダーを接続します。
Windows が自動的にデバイスドライバ (USB HID) を検索し、インストールを行います。
※インストール完了までに時間がかかる場合があります。

読み取り確認

BC-CP600U は、キーボードからの入力と同様のイメージで、読み取ったバーコードデータを PC に送信します。
メモ帳など文字入力ができるアプリケーションを起動して、下記のバーコードを読み取り、データが正しく入力されるかどうかを確認してください。
カーソル位置に「BC+CP600U-+」と入力されれば正しく動作しています。



BC+CP600U-+

テスト用バーコード
BC+CP600U-+ (CODE39)

*読取光の照射は、通常は本体内側のトリガーボタンで行います。
*読取光をバーコードに接近させてスキャンしてください。
(～ 30mm 程度の距離)

正しくバーコードデータが入力されない場合

データが異なる、何も入力されない、動作しない、などの場合は以下をお試しください。

- バーコードリーダーを出荷時の設定に戻す
内ページの「初期化 (出荷時の設定に戻す)」バーコードを読み取ってリセットしてみてください。
- 接続しなおす
バーコードリーダーを一旦 PC から外し、再接続してみてください。
- USB ポートを変える
- PC を再起動する
- 他の PC に接続してみる

BC-CP600U 保証規定

1. 保証期間

本製品の保証期間は、お買上げ日 (出荷日) から 1 年間です。
お買上げ日 (出荷日) は製品のシリアル番号で管理しておりますので、本体貼付のシリアル番号ラベルを汚したり剥がしたりしないようご注意ください。

2. 保証内容

本書の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合は、無料で修理 (または代替機と交換) をいたします。販売店または弊社にご連絡の上で、ご持参あるいはご送付ください。なお、送付いただく場合の費用はお客様負担、弊社からの返送費用は弊社負担とさせていただきます。

3. 保証対象

保証対象は製品の本体部分のみで、付属品は保証の対象とはなりません。

4. 保証適用外

保証期間内であっても次の場合は有償修理となります。

- 1) 本体のシリアル番号ラベルが確認できない場合
- 2) 保証書の提示がない場合
- 3) 取扱上の不注意、誤用による故障および損傷
- 4) 弊社以外による修理・改造による故障および損傷
- 5) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
- 6) 接続している他の機器に起因して、故障が生じた場合
- 7) ケーブル類 (初期不良の場合のみ無償交換いたします)

5. 弊社免責

本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害について弊社は一切責任を負いません。

6. 保証有効範囲

本保証は日本国内においてのみ有効です。

CCD バーコードリーダー

BC-CP600U

スタートガイド

本書には一部の設定メニューのみ掲載しております。より詳細な設定については「ユーザーズ・マニュアル」に収録しておりますので、下記ページよりマニュアルをダウンロードの上、適宜設定してください。

ダウンロードページ <http://www.busicom.co.jp/h/>



www.busicom.co.jp/h

ブラウザの URL 入力ボックス上でこちらのバーコードを読み取ると、上記ページにジャンプします。

安全に正しくお使いいただくためのご注意

- 機器は絶対に分解・改造しないでください。
- 直射日光があたる場所、粉塵の多い場所、湿度が高い場所、発熱物の近くでは使用・保管しないでください。
- ケーブルに重いものを載せないでください。また、ケーブルを無理に引っ張ったりねじったりしないでください。
- 読取窓から光源をみつめたり、人の目に光源を当てないでください。
- 故障・破損したままで使用しないでください。
- 濡れた手で取り扱わないでください。
- 長期的な振動や、落下等の強いショックを与えないでください。
- シンナー・ベンジンなどの溶剤で拭かないでください。

※本製品は将来改良のため予告なく変更する場合があります。
※本製品およびスタートガイドの内容を弊社の許諾なしに複製することはできません。

BUSICOM

Ver 1.01

各種パラメータ設定方法

※設定の変更を行う場合は、バーコードを上から順にスキャンしてください。

① 設定開始コードをスキャン



設定開始



② 変更項目のバーコードをスキャン

※右ページから変更したい項目のバーコードを選びスキャンします。



(改行、ピープ音、パイプレーションなど)



③ 設定確認コードをスキャン



設定確認



④ 設定終了コードをスキャン



設定終了

ファームウェアのバージョン表示



初期化 (出荷時の設定に戻す)



※この2つのバーコードは左記の[②→④]の順でスキャンしてください。(①設定開始/③設定確認はスキャンしないでください)

※グレーの背景が付いているものがデフォルト値です

改行コード設定



CR+LF



改行なし



Enter(CR)



HT(TAB)

ピープ音の音調設定



高音



中音



低音



ピープ音なし

読取モード設定



トリガーを押して読取



常時点灯 / トリガー無効



常時点灯 / トリガーで ON・OFF

GS1Databar 設定

GS1Databar の読取を行う場合は下記の該当コードを ON に設定してください。

《 GS1Databar Omnidirectional 》



OFF



ON

《 GS1Databar Limited 》



OFF



ON

《 GS1Databar Expanded 》



OFF



ON

《 初期不良のお取扱い 》

商品の品質には万全の注意を払っておりますが、万一ご購入商品が初期不良の場合はお取り替えいたします。必ず商品到着後 7 日以内にご連絡ください。(7 日を過ぎますと初期不良のお取扱いはできません)